

■ ごあいさつ

平素は、当財団の運営にご理解・ご支援を賜りありがとうございます。

当財団は、国民の皆さまの福祉の増進に寄与することを目的として、郵便局等を通じて行われる個人の貯蓄活動や郵便局等のサービスの利用増進に関する調査研究、研究助成、国際ボランティア活動支援及び金融教育・相談等の公益事業を推進しております。

組織形態については、昭和44年(1969年)12月1日に財団法人郵便貯金振興会として設立され、その後昭和52年に郵便貯金法に基づく認可法人となり、平成15年(2003年)には再び財団法人へ組織替えを行うなどの変遷はありましたが、郵政民営化以前においては一貫して郵便貯金に関する調査研究や出版物の刊行、メルパルクの運営を通じて、郵便貯金の普及に積極的に取り組んでおりました。

平成18年10月1日に財団法人郵貯資金研究協会、財団法人国際ボランティア貯金普及協会との統合を行い、平成19年10月1日には、郵政民営化に伴い郵便貯金法等が廃止されたことから、名称を財団法人ゆうちょ財団と改めました。

また、平成20年4月1日には財団法人ポータルサービスセンターとの統合を行い、新たな事業を加える一方、設立以来、運営してまいりましたメルパルク事業は、平成20年9月末をもって終了し、日本郵政株式会社へ移管したところであります。

平成23年11月には新たに金融相談等事業を開始し、平成24年4月1日には一般財団法人に移行しました。今後も、激動する社会・経済環境に的確に対応し、国民の皆さまの福祉の増進に寄与するという目的を堅持しつつ、生活者重視の観点から、これまでの事業活動の充実・強化に全力を上げて取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年7月1日
一般財団法人 ゆうちょ財団
理事長 朝日 讓治